



2022年度 愛知県西尾市 国際ワークキャンプ事業 フィリピン Barili



- ① キャンプの目的
- ② 期間・参加者
- ③ キャンプ地について
- ④ 受入団体詳細
- ⑤ キャンプの活動内容
- ⑥ キャンプスケジュール全体/1日(案)

① キャンプの目的

●目的

世界の地域の課題に対し、現地の住民と共に活動する合宿型のボランティア(国際ワークキャンプ)に、西尾市内の青年を派遣することで、派遣先国の青年と共に活動しながら交流、切磋琢磨することを通じ、将来の西尾市を担う豊かな国際感覚を身に着けた青年を育成する。



●目標達成のためのプロセス

- ・現地の住民と共に、ボランティア活動を行う
- ・観光では得られない、派遣先国のリアルを体験する
- ・本派遣を共に経験して、市内に新たな仲間をつくる
- ・本派遣の価値を最大限高めるため、事前研修及び事後研修を行う

② 期間・参加者

期間：2023年2月18日(土)～26日(日)（9日間）

参加者：団員10名

+西尾市職員1名 + NICE職員1名(★)

(★)・・・仲介団体

特定非営利活動法人NICE(日本国際ワークキャンプセンター)

〒245-0061 神奈川県横浜市戸塚区汲沢8-3-1

HP：<http://www.nice1.gr.jp>

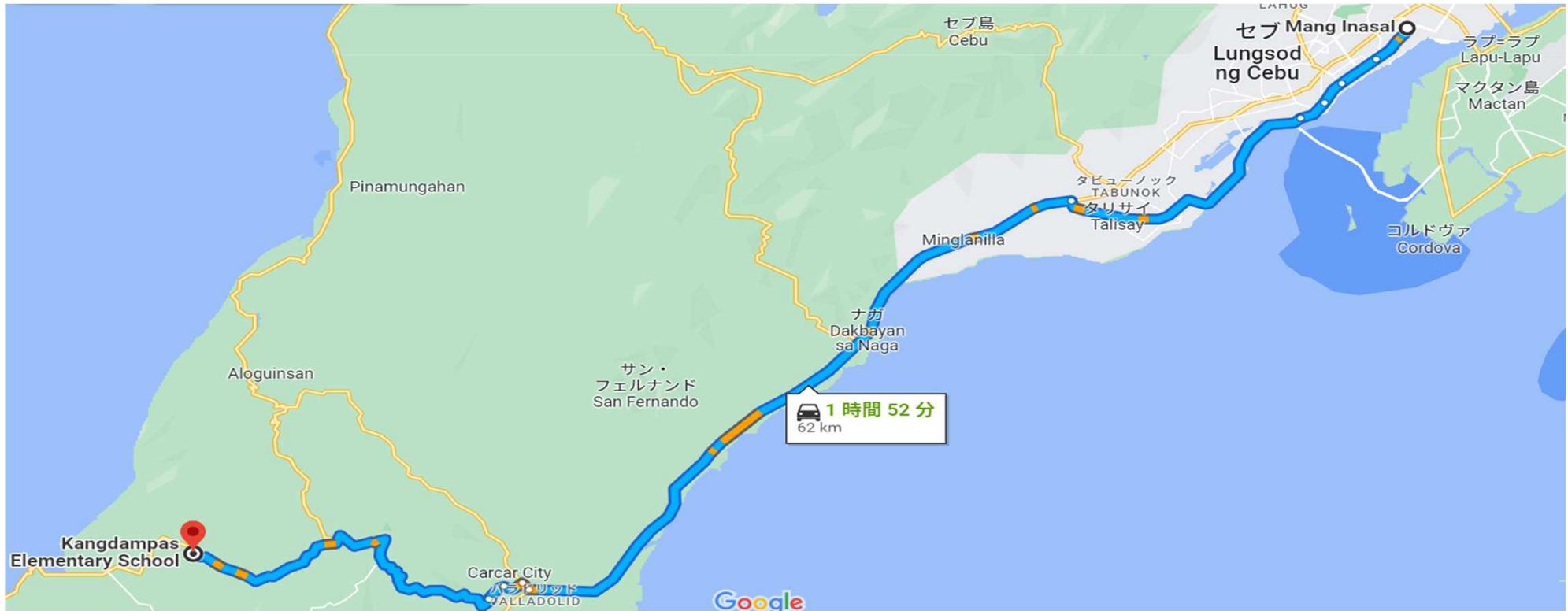


③ キャンプ地 -フィリピン セブ市内 (1日目、9日目)-

国名	フィリピン共和国 (Republic of the Philippines)
言語	英語・タガログ語(主要言語)
通貨	フィリピン・ペソ(P)
宗教	カトリック(83%)、その他キリスト教(10%)、イスラム教(5%)など
都市名	セブ(Cebu)フィリピン第二の都市
紹介	セブは中部ビサヤ地方に位置するフィリピンの州で、セブ島をはじめ、その周辺に浮かぶ150以上の小さな島で構成されている。世界的に著名なリゾート地であるほか、市内に経済特区があるため、日本をはじめ世界各国から企業が進出している。
人口	92万人 フィリピンの中で5番目に多い
位置	セブ島はフィリピン中部のビサヤ諸島にある島で、北緯10度20分 東経123度45分
時差	日本との時差は-1時間



③ キャンプ地 -フィリピン バリリ (2日目～8日目)-



国際ワークキャンプの活動地となる「バリリ」は、セブ市内から南西に55km(車で約2時間)に位置し、自然豊かな環境。まだ、あまり日本人には認知されていないローカルエリアです。

バリリまでの移動は、チャーターバス又は、現地の交通機関の利用を検討しています。※地元の公共交通機関を利用することで、現地の人々の生活と同じ水準で暮らすことになり、フィリピンの文化をより深く理解することができます。

宿泊施設

- 活動先の近くにある、コンクリートで造られたデイケアセンターの幼稚園の教室
→キャパの問題で別の場所に変更。現在現地NGOが地域側と協力して探している。
- 寝袋または毛布、枕は各自持参



食事

- 地域の人たちが来て作ってくれる。
- 9日間のうち、2回は文化交流としてフィリピン料理・日本料理を自炊する機会を設ける。(宿泊先のキッチンを利用)



その他、宿泊施設・作業場の設備

- 村の中では携帯とwifiは繋がる場所と繋がりにくい場所がある。町に出ると、特定エリアで携帯とインターネットで接続可能です。ボランティアメンバーは、町の中でwifiに接続することができます。



持ち物

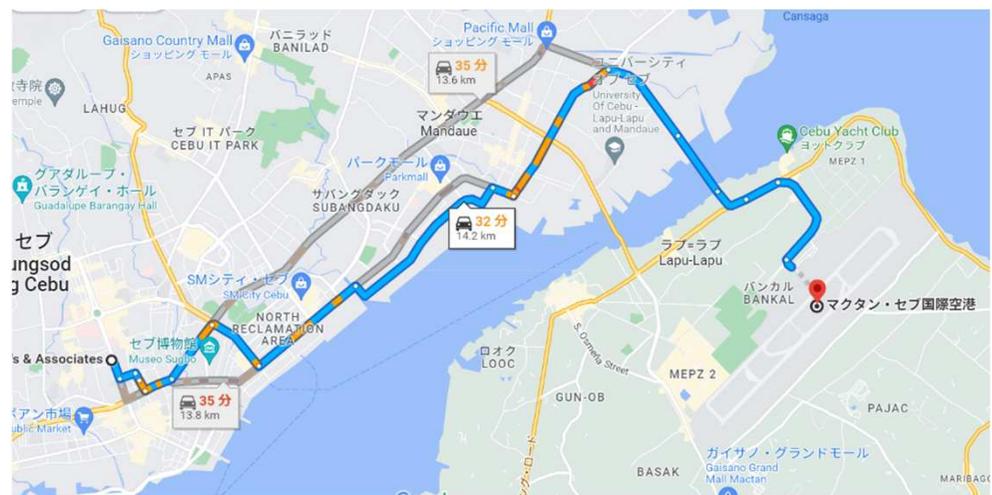
- 寝袋、洗面用具、常備薬、動きやすい軽装、水着、アクアシューズ/スリーパー、軍手、非常食など。
 - もし良ければ、活動地の住民や現地参加者にシェアできるお菓子やお土産など。
- 寄付として、農業に関する本やビデオ、古着、靴、おもちゃ、本、ペン、画材、教材など、子どもたちや青少年にあげたいものがあれば。

④ 受入団体詳細

受入団体	GIED
正式名称	Global Initiative for Exchange & Development
住所	2F Causing Feria Bldg., Block 145, Osmeña Blvd., Cebu City, Philippines マクタン・セブ国際空港 - GIEDオフィス 車でおよそ35分(約14km)
電話	+63 9173143008
団体紹介	<ul style="list-style-type: none">• 2011年設立のNGO。• セブ島を中心に環境保護や青少年育成など国際ボランティア活動に取り組む。• アジアのNGOネットワークNVDAに加盟し、2016年～19年は代表を務めた。



GIED代表
Ms. Queenie



⑤ キャンプの活動内容

1) ボランティア活動

フィリピン・セブ島のBariliで必要とされているニーズに対して、ボランティア初参加でも取り組むことができる活動をフィリピン人と一緒に行う。

- A) 2021年12月の台風「ライ」による被災地の復旧を支援する。
具体的には、診療所やデイケア施設、有機農場などの復旧作業。
- B) 小学校での日本語・日本文化を紹介する授業の企画・準備・運営。学校の環境整備も行う可能性もあり。

※実際の作業内容は天候・その他現地の状況により変更される可能性あり。

2) フィリピン人との交流

フィリピンの同年代の若者も参加者として参加し、一緒に活動をする
ことで、交流を深めるとともに、議論を交わしながらプロジェクトで協働
する体験を深める。

⑤ キャンプの活動内容

A) 小学校での日本語・日本文化を紹介する授業の企画・準備・運営



●背景 フィリピンの公立学校は授業料が無料であるが、設備や先生の不足から十分な教育を提供できていない。また、貧困層の子どもたちも大勢いるため、小学校では30%、高校では50%の生徒が卒業まで在籍せず、途中でドロップアウトしてしまう。その理由は学用品や制服が買えない、家の仕事を手伝わなければならない、などといった現状による。

⑤ キャンプの活動内容

A) 小学校での日本語・日本文化を紹介する授業の企画・準備・運営

課題	<ul style="list-style-type: none"> Bariliの小学校の設備や教育の質は改善の余地が多くあり、ボランティアを必要としている。 都市部から離れた所に住んでいるので、普段外国人と接する機会が少ない。 	
ワーク内容	日本語・日本文化を紹介する授業の企画・準備・運営	
安全管理	考えうるリスク <ul style="list-style-type: none"> 特になし 	対策案 <ul style="list-style-type: none"> 特になし
期待される効果	参加者 <ul style="list-style-type: none"> 小学生に教えるということが自信につながる。 知っているようで実は知らない日本文化について、改めて学ぶ機会になる 	地域 <ul style="list-style-type: none"> 先生とは違う、異国の地のお兄さんお姉さんたちによる授業で学ぶ意欲を向上させる。 日本人と交流ができ、日本語や日本文化を学ぶ機会、異文化理解を育む機会になる

⑤ キャンプの活動内容

B)台風「ライ」による被災地の復旧を支援



- 背景** 2021年12月16日から17日にかけてフィリピン中部地域を襲った台風22号「ライ」(フィリピン名:オデット)は、最大瞬間風速が時速260km、中心気圧が915ヘクトパスカルに達する「スーパー台風」として強い勢力を保ったままミンダナオ島の北スリガオ州、ディナガット諸島、南レイテ州、ボホール州、セブ州、東ネグロス州、パラワン州に上陸、各地に大きな被害をもたらしました。フィリピン政府の発表によると、北半球で観測史上3番目の強さを記録したこの台風による死者は409人にのぼり、現在も13万人以上が避難生活を余儀なくされています。(日本赤十字社HPより) 13

⑤ キャンプの活動内容

B) 台風「ライ」による被災地の復旧を支援

課題	<ul style="list-style-type: none">・ 今もなお被害が残っている・ 復興支援が追い付いていない	
ワーク内容	診療所やデイケア施設、有機農場などの復旧作業	
安全管理	考えうるリスク <ul style="list-style-type: none">・ 事故・ケガ・ 作業道具によるけが	対策案 <ul style="list-style-type: none">・ ボランティアとしてできる作業の実施・ 長袖長ズボン、手袋の着用
期待される効果	参加者 <ul style="list-style-type: none">・ 被災者への直接支援・貢献により、成果を実感・ 近年日本でも多発する自然災害・防災への意識向上	地域 <ul style="list-style-type: none">・ 復興作業による直接的な成果・ 日本からのボランティアと作業することで精神的な応援に。

⑤ キャンプの活動内容

2) フィリピン人との交流

- Philippinesナイト、Japanese day等の実施
食事づくり、ゲーム、伝統衣装の紹介など
参加者主体で異文化交流の内容を企画

フリーデー

ボランティアワークのない休みの日です。観光にでかけたりして気持ちをリフレッシュさせます。

- ハイキング、川でカヌー、滝で泳いだり、海(ビーチ)で遊ぶなどが可能
- カヌーは一人あたり1,500ペソ(約3,700円)かかる



⑥ キャンプスケジュール 全体(案) ※変更あり

	午前	午後	夜	備考
1日目	—	昼頃に中部国際空港集合 15:30 中部国際空港発 18:50 マクタン・セブ空港着	セブ市内の宿泊先に移動、宿泊。	
2日目	セブ市内→Bariliへ移動	オリエンテーション、地域の村訪問	ウェルカムパーティー	夜にチームビルディングのゲームなど
3日目	村の施設改修	フィリピン料理作り	Philippinesナイト	フィリピンの歴史や文化紹介
4日目	日本語レッスンや日本文化紹介の準備	学校で授業	フリー	Kangdampas小学校
5日目	フリーデー(観光など)			
6日目	農場復興作業	学校で授業	フリー	Kangdampas小学校
7日目	村の施設改修	学校で授業	フリー	Kangdampas小学校
8日目	Japanese day準備(日本料理作り)	Japanese day、フェアウェルパーティー。掃除、片付け。 Barili→セブ市内の宿泊先に移動	総括	
9日目	6:15 宿出発 9:10 マクタン・セブ空港発	14:30 中部国際空港着 15:30 解散	—	

⑥ キャンプスケジュール 1日(案) ※変更あり

一日のスケジュール(仮)

時間	項目
07:30	朝食
08:30	移動
09:00	ボランティアワーク
11:30	昼休憩
13:30	ボランティアワーク
16:00	移動、フリー
19:00	夕食
20:00	振り返り
20:30	フリー

- ◆ 現地の状況や天候・スケジュールにより変更の可能性あり
- ◆ シャワーは空いた時間で各自交代で利用

